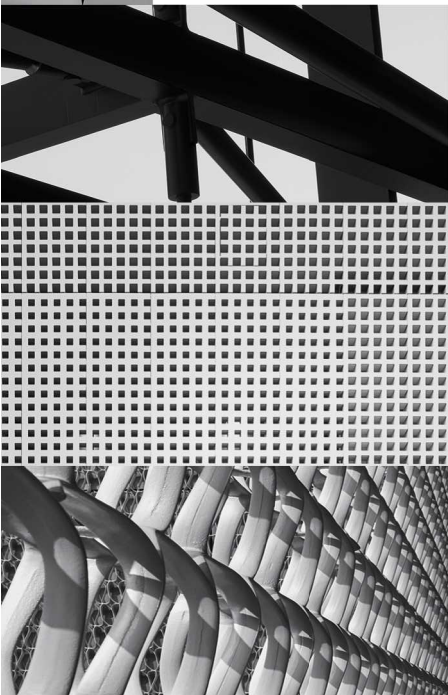


Contemporary Surface Design and Technology

Written and edited by Kunihide Oshinomi
Photography by Atsushi Nakamichi (Nacasa & Partners)

2011-2022



Contemporary Surface Design and Technology

Written and edited by Kunihide Oshinomi
Photography by Atsushi Nakamichi (Nacasa & Partners)



4910065060903



Contemporary Surface Design and Technology

Written and edited by Kunihide Oshinomi
Photography by Atsushi Nakamichi (Nacasa & Partners)

Contemporary Surface Design and Technology

サーフェスデザイン&テクノロジーの現在

編著—押野見邦英, 写真—中道 淳 (ナカサアンドパートナーズ)



4910065060917
03400

Shokokusha
彰国社

Exhibition

2022.07.08(Fri) → 07.14(Thu)

11:00-19:00 | 入場無料 | アクシスギャラリー
最終日は17時まで | 106-0032 東京都港区六本木5-17-1 AXISビル4F

企画・監修—押野見邦英, 写真—中道 淳 (ナカサアンドパートナーズ)
グラフィックデザイン—塩谷嘉章, 装幀—彰国社, アクシスギャラリー, 主催—AGB



Technology

asa & Partners)

AXIS Gallery, Presided over by AGB

な地平を切り拓く

「デジタルデザイン」は、近年ますます重要な役割を担うようまで困難とされていたデザインもコンピュータの解析にたのみが建築をつくっているわけではありません。そこラフトマンシップがその実現を支えています。本展では、マンシップが切り拓く「建築の新たな地平」に迫ります。



すみだ北斎美術館 撮影：中道 淳 (ナカサンドパートナーズ)

「Digital Surface Design and Technology」の内容を、展示用プリント。一部、小型のモックアップを展示し、本では伝えきれぬご希望に応じてAGBの技術者がご質問にお答えいたします。いただけますので、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



中道 淳 (なかみち・あつし)

1957年兵庫県神戸市出身。1979年東京工芸大学 短期大学部卒業。同年より仲佐 猛に師事し、以来ナカサンドパートナーズに在籍。建築、インテリアの分野を中心に活動中。倉俣史朗氏の作品を紹介した映像作品「パープルシャドウズ」が、モントルー・エレクトリックシネマフェスティバルの産業部門最優秀賞受賞 (1993年)。2005年と2009年に、アクシスギャラリーにて個展を開催。

ホール)
建物全体の美
性能において
の1つである
「ニアリング」
。デザイナー
実現方法に
はアート作品
。岡本太郎
県立美術館
ど。



106-0032 東京都港区六本木5-17-1 AXISビル 4F

[六本木駅] 東京メトロ日比谷線 / 都営大江戸線3・5番出口より徒歩約8分

[六本木一丁目駅] 東京メトロ南北線2番出口より徒歩約8分

〈問い合わせ〉AGB (旭ビルウォール株式会社) 広報担当 / tel. 03-5806-3110